

# 事業報告書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

## 第1 総務状況

### 1 重要な庶務事項

年 月 日	事 項
令和5年5月10日	監事監査実施（決算監査）
令和5年5月18日	<p>第1回 理事会開催</p> <p>報告事項 事業に係る代表理事の職務執行状況について</p> <p>報告事項1 令和5年度種苗生産事業の状況について</p> <p>報告事項2 公益法人の運営組織及び事業活動の状況に関する立入検査の結果について</p> <p>議 案</p> <p>議案第1号 令和4年度事業報告及び収支決算について</p> <p>議案第2号 令和5年度事業計画及び収支予算の補正について</p> <p>議案第3号 令和5年度会費の賦課について</p> <p>議案第4号 令和5年度借入金の最高限度について</p> <p>議案第5号 令和5年度通常総会へ提出する役員候補者名簿について</p> <p>議案第6号 栽培漁業基金運営委員の選任について</p> <p>議案第7号 令和5年度通常総会の開催及び提出議案について</p>
令和5年6月16日	<p>通常総会開催</p> <p>報告事項</p> <p>報告事項1 第2期中期経営計画の件</p> <p>報告事項2 令和4年度事業報告の件</p> <p>報告事項3 令和5年度事業計画及び収支予算の報告の件</p> <p>議 案</p> <p>議案第1号 令和4年度計算書類等（貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録）の承認の件</p> <p>議案第2号 令和5年度会費の賦課額の承認の件</p> <p>議案第3号 役員報酬額の承認の件</p> <p>議案第4号 役員退職手当支給の件</p> <p>議案第5号 役員選任の件</p>
令和5年6月16日	<p>役付理事互選理事会開催</p> <p>議 案</p> <p>議案第1号 代表理事会長、代表理事副会長、副会長及び代表理事専務の選定について</p> <p>議案第2号 役員報酬について</p> <p>議案第3号 処務規程の改定について</p>

年 月 日	事 項
令和5年10月27日	<p>第2回 理事会開催</p> <p>報告事項 事業に係る代表理事の職務執行状況について</p> <p>報告事項1 令和5年度種苗生産事業の状況について</p> <p>報告事項2 中間業務報告について</p> <p>議 案</p> <p>議案第1号 令和5年度補正予算について</p> <p>議案第2号 役員賠償責任保険の加入について</p> <p>議案第3号 栽培漁業基金運営委員の選任について</p>
令和6年3月13日	<p>第1回 栽培漁業基金運営委員会開催</p> <p>報告事項</p> <p>報告事項1 マツカワ種苗生産放流事業について</p> <p>議 案</p> <p>議案第1号 委員長及び副委員長の互選について</p> <p>議案第2号 令和5年度栽培漁業推進事業及び振興事業報告について</p> <p>議案第3号 栽培漁業基金の運用について</p> <p>議案第4号 令和6年度栽培漁業推進事業及び振興事業計画について</p>
令和6年3月13日	<p>第3回 理事会開催</p> <p>報告事項 事業に係る代表理事の職務執行状況について</p> <p>報告事項1 マツカワ種苗生産放流事業について</p> <p>報告事項2 令和5年度決算予想について</p> <p>議 案</p> <p>議案第1号 役員報酬について</p> <p>議案第2号 令和6年4月1日付け人事について</p> <p>議案第3号 令和6年度事業計画（運営計画）及び収支予算について</p> <p>議案第4号 特定資産の積立について</p> <p>議案第5号 諸規程の変更等について</p>

## 2 会員の状況

区 分		前年度末現在	本年度増加	本年度減少	本年度末現在
正会員	漁業協同組合	71			71
	市 町 村	77			77
	漁協系統団体	5			5
	合 計	153	0	0	153
賛 助 会 員		11			11

## 3 役員の就任状況

区 分	前年度末現在	本年度就任	本年度辞任・退任	本年度末現在
代 表 理 事 会 長	1			1
代 表 理 事 副 会 長	1			1
副 会 長 理 事	2	1	1	2
代 表 理 事 専 務	1	1	1	1
理 事	14	3	3	14
合 計	19	5	5	19
監 事	2	1	1	2

※本年度就任及び辞任・退任数に重任は含まれていません。

## 4 職員の異動状況

区 分	前年度末 現 在	本年度 増 加	本年度 減 少	本年度末 現 在
参 事	2			2
管 理 部	3			3
裁 培 推 進 部	16	1	1	16
調 査 事 業 本 部	16	4	2	18
合 計	37	5	3	39

## 5 賛助会員（順不同）

株式会社ゼニライトブイ  
 株式会社ドーコン  
 株式会社西村組  
 小針土建株式会社  
 萌州建設株式会社  
 真壁建設株式会社  
 北辰建設コンサルタント株式会社  
 一般社団法人北海道水産土木協会  
 北海道電力株式会社  
 株式会社アルファ水工コンサルタンツ  
 株式会社福田水文センター

## 第2 事業実施状況

### 1 栽培漁業指導事業

#### (1) 研修及び指導（講座・セミナー・育成等）

栽培漁業の技術的課題に関する研修を目的とした「育てる漁業研究会」は、200名以上の参加者を得て開催した。

育てる漁業研究会テーマ	開催日	開催地
北海道のサケ・マス養殖の未来について ～種苗生産から販売戦略～	令和6年1月19日	札幌市

#### (2) 広報及び外部との連携

##### ① 広報誌「育てる漁業」の発行

栽培漁業に関する先進的な取り組み、試験研究、地域の活動や人物の紹介等を掲載した広報誌「育てる漁業」を年2回（6月、1月）発行し、関係機関に配布した。

##### ② 北海道沿岸漁場海況速報

栽培漁業推進上の基礎資料とするため、道内の沿岸漁場45か所において毎日観測している水温を旬ごとにまとめ、過去10年間の平均水温と対比して速報した。

また、それらを取りまとめた結果を「北海道漁場海況観測とりまとめ」として関係機関に配布したほか、ホームページに公開した。このほか、はこだて未来大学と共同で、全道6地区から水温観測データをユビキタスシステムによりリアルタイムに収集し、ホームページに公開した。

##### ③ 種苗生産事業実績報告

ヒラメ、マツカワ、ニシン、エゾアワビ、マナマコ等の種苗生産事業について、令和4年度事業実績報告書に取りまとめ、概要版をホームページに掲載した。

##### ④ 調査研究事業

###### i) 種苗生産技術等開発試験調査

伊達事業所において、閉鎖循環システムを用いたマナマコの種苗生産試験に取り組む予定であったが、今夏の高水温により閉鎖循環システムをマツカワ親魚の育成に振り向けたため、実施できなかった。代わりに瀬棚事業所で、閉鎖循環システムを用いたマナマコ種苗生産試験を実施したところ、順調に飼育できた。

ii) ニーズ調査、共同研究など外部機関との連携

北海道立総合研究機構と、「ヒラメアクアレオウイルス感染症の親魚検査技術の改良に関する研究」（令和3～5年度）及び「マナマコに食害を及ぼすシオダマリミジンコの駆除に関する研究」（令和4～7年度）を実施した。

また、試験研究用として、北海道大学等にヒラメ、マツカワ、ニシン種苗を、北海道立総合研究機構にマツカワの受精卵等を提供した。

## 2 栽培漁業推進事業

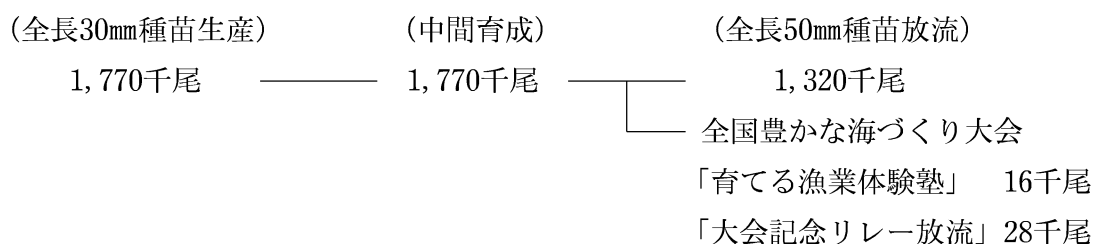
### (1) ヒラメ種苗生産事業

#### ① 事業の概要

羽幌事業所において、全長30mm種苗を1,770千尾生産し、中間育成を行い、全長50mm種苗1,320千尾を、日本海北部海域及び日本海南部海域に放流した。

さらに、第42回全国豊かな海づくり大会北海道大会における「育てる漁業体験塾」へ全長50mm種苗16千尾を、「大会記念リレー放流」へ同28千尾を供給した。

#### ② 種苗生産・放流実績



#### ③ 地区協議会別放流数

(単位：千尾)

区 分	地区協議会	放流尾数	放流箇所数
日本海北部海域	宗 谷	174	4
	留 萌	240	8
	石狩・後志北部	246	11
	小 計	660	23
日本海南部海域	後 志 南 部	222	4
	檜 山	210	5
	津 軽 海 峡	228	9
	小 計	660	18
合 計		1,320	41

④ 全国豊かな海づくり大会供給数

(単位：千尾)

区 分	供給尾数
育てる漁業体験塾	16
大会記念リレー放流	28
合 計	44

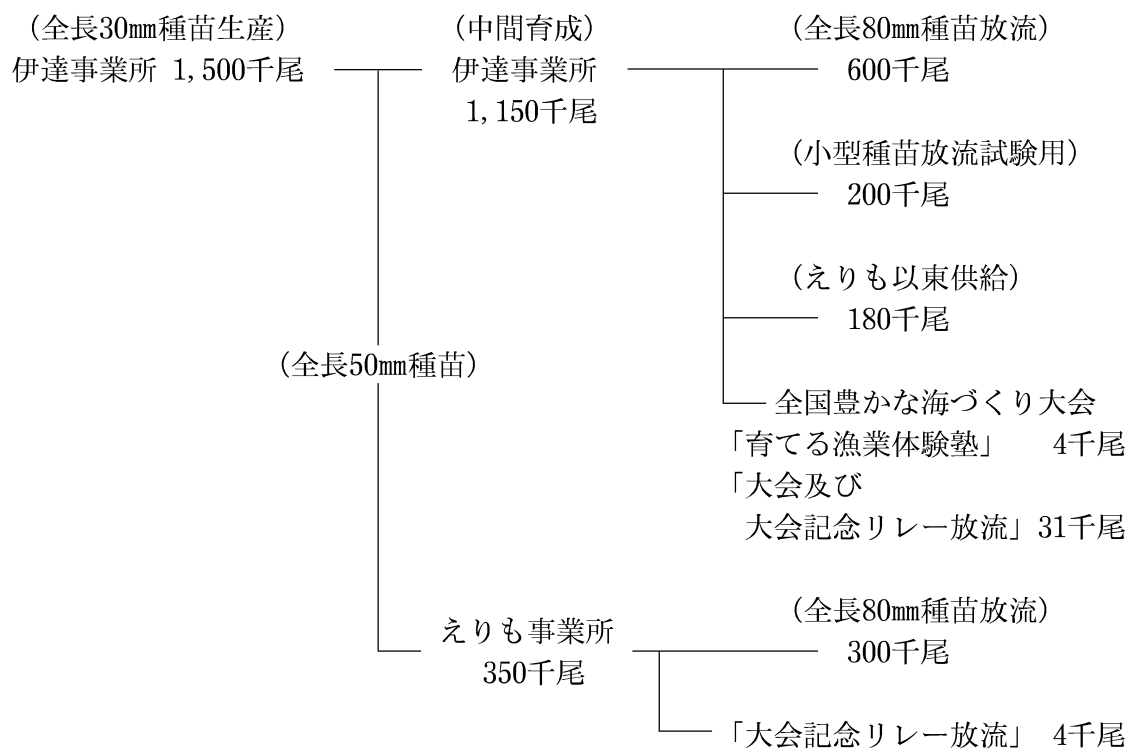
(2) マツカワ種苗生産事業

① 事業の概要

伊達事業所において、全長30mm種苗を1,500千尾生産し、伊達事業所で1,150千尾、えりも事業所で350千尾の中間育成を行い、両事業所合わせて全長80mm種苗900千尾をえりも以西海域に放流した。また、栽培水産試験場と連携し、小型種苗放流試験として50mm種苗200千尾を日高管内に放流した。さらに、えりも以東海域に全長50mm種苗100千尾、全長80mm種苗80千尾を供給した。

その他、第42回全国豊かな海づくり大会北海道大会における「育てる漁業体験塾」へ全長50mm種苗4千尾を、「大会及び大会記念リレー放流」へ全長80mm種苗35千尾を供給した。

② 種苗生産・放流実績



③ 地区協議会別放流数（えりも以西海域）

（単位：千尾）

区 分	地 区 協 議 会	尾 数	協議会内放流数
伊達事業所	渡島東部海域栽培漁業協議会	50	3
	噴火湾渡島海域漁業振興対策協議会	175	8
	噴火湾胆振海区漁業振興推進協議会	125	6
	胆振太平洋海域漁業振興協議会	250	7
	（小型種苗放流試験用 50mm種苗） 日高管内栽培漁業推進協議会	200	4
えりも事業所	日高管内栽培漁業推進協議会	300	16
合 計		1,100	44

④ 地区協議会別供給数（えりも以東海域）

（単位：千尾）

区 分	供 給 先	尾 数		備 考
		50mm	80mm	
伊達事業所	根室管内栽培漁業推進協議会	50	—	中間育成
	十勝管内栽培漁業推進協議会	50	—	
	釧路管内栽培漁業推進協議会	—	80	直接放流
合 計		100	80	

⑤ 全国豊かな海づくり大会供給数

（単位：千尾）

区 分	供給尾数
育てる漁業体験塾	4
大会及び大会記念リレー放流	35
合 計	39

3 エゾアワビ種苗生産事業

会員等からの要望により、熊石事業所において、令和5年産の種苗の育成を行い、殻長20～30mm種苗772千個を生産し、要望先に供給する予定であったが、6月には原生動物発生によると見られるへい死が、8月には筋萎縮症によるへい死が発生したため、今年度のエゾアワビ種苗の供給を停止した。

#### 4 ニシン種苗生産事業

##### (1) 日本海ニシン種苗生産事業

「日本海北部ニシン栽培漁業推進委員会」の要望により、羽幌事業所及び瀬棚事業所において全長60mmの種苗2,000千尾を生産し、宗谷、留萌、石狩、後志北部海域に放流した。なお、このうち留萌海域放流分の450千尾については、留萌産親魚を用いて瀬棚事業所において生産した。

##### (2) 後志南部ニシン種苗生産事業

「後志南部地域ニシン資源対策協議会」の要望により、瀬棚事業所において全長60mmの種苗400千尾を生産し、同協議会に供給した。

##### (3) 檜山ニシン種苗生産事業

「檜山管内水産振興対策協議会」の要望により、瀬棚事業所において全長60mmの種苗1,000千尾を生産し、同協議会に供給した。

#### 事業所別内訳

(単位：千尾)

区 分	供 給 先	尾 数
羽 幌 事 業 所	日本海北部ニシン栽培漁業推進委員会	1,550
瀬 棚 事 業 所	後志南部地域ニシン資源対策協議会	400
	檜山管内水産振興対策協議会	1,000
	日本海北部ニシン栽培漁業推進委員会 (留萌産親魚)	450
合 計		3,400

#### 5 マナマコ種苗生産事業

会員等からの要望により、熊石事業所及び瀬棚事業所において、平均全長20mmの種苗2,076千個、瀬棚事業所において今年度から平均全長30mmの大型種苗328千個を生産し、要望先に供給した。

#### 事業所別内訳

(単位：千個)

区 分	平均全長	供給箇所数	個 数
熊 石 事 業 所	20mm	24	1,458
瀬 棚 事 業 所	20mm	11	618
	30mm	12	328
合 計		47	2,404



## 6 栽培漁業振興事業（種苗生産等支援助成事業）

地域の協議会等が実施する種苗生産、中間育成、放流等の事業に対して、振興基金運用益から助成した。

### 事業実績

(単位：千円)

事業主体	対象魚種	事業経費	助成対象費	助成金額
津軽海峡地域水産人工種苗育成供給連絡協議会	クロソイ	6,515	6,185	3,092
砂原漁業協同組合青年部	マナマコ	1,186	1,147	549
ひだか漁業協同組合	ハタハタ クロソイ	5,132	4,665	2,328
日高中央漁業協同組合	マナマコ	2,486	2,268	1,100
浦河町栽培漁業研究会	エゾアワビ	503	472	235
えりも町栽培漁業振興協議会	ハタハタ	6,910	6,281	3,140
えりも漁業協同組合	マナマコ	278	253	126
十勝管内栽培漁業推進協議会	マツカワ	6,777	6,296	3,672
大津漁業協同組合	クロソイ	1,364	1,273	636
根室市	ハナサキガニ ホッカイエビ エゾバフンウニ	2,241	2,039	1,015
根室管内栽培漁業推進協議会	マツカワ	4,557	4,160	2,222
根室管内ニシン種苗生産運営委員会	ニシン	21,165	19,447	9,723
野付漁業協同組合	マナマコ	876	796	397
羅臼漁業協同組合	マガレイ マナマコ	1,083 1,897	985 1,724	492 848
斜里第一漁業協同組合	マナマコ	261	238	118
網走漁業協同組合	ホッキガイ	1,091	1,020	500
常呂漁業協同組合	マナマコ	978	889	382
沙留漁業協同組合	マナマコ	776	732	365
雄武漁業協同組合	マナマコ	6,062	5,511	2,755
頓別漁業協同組合	マナマコ	1,786	1,624	811
宗谷漁業協同組合	マナマコ	3,516	3,196	1,473
北るもい漁業協同組合	マナマコ ハタハタ	417 542	400 530	199 中止
新星マリン漁業協同組合	マナマコ	682	620	299
増毛漁業協同組合	クロガレイ	770	729	350
合計 24 団体	12魚種	79,851	73,480	36,827

## 7 水産多面的機能発揮対策事業

藻場や干潟の保全を中心とした環境・生態系の維持回復や漁村の活性化、海の安全確保に関する漁業者等が行う活動を支援するため、地域協議会が事業主体として実施する事業に必要な経費を助成した。

### 事業実績

(単位：千円)

区 分	助成件数	助 成 額	協議会運営費
環境・生態系保全及び 海の安全確保	83件	220,791	11,181
環境・生態系保全緊急対策事業 (北海道赤潮対策緊急支援事業)	37件	1,807,853	43,163

## 8 調査事業

### (1) 令和5年度の当初事業計画に対する受託実績

(単位：千円)

受託先	受託計画		受託実績	
	件数	金額	件数	金額
国（開発建設部等）	11	429,955	12	485,485
道（建設管理部等）	13	187,366	14	194,821
公社会員	6	9,039	11	17,034
その他（一般企業等）	3	18,640	6	25,430
合計	33	645,000	43	722,770

### (2) 受託実績の概況

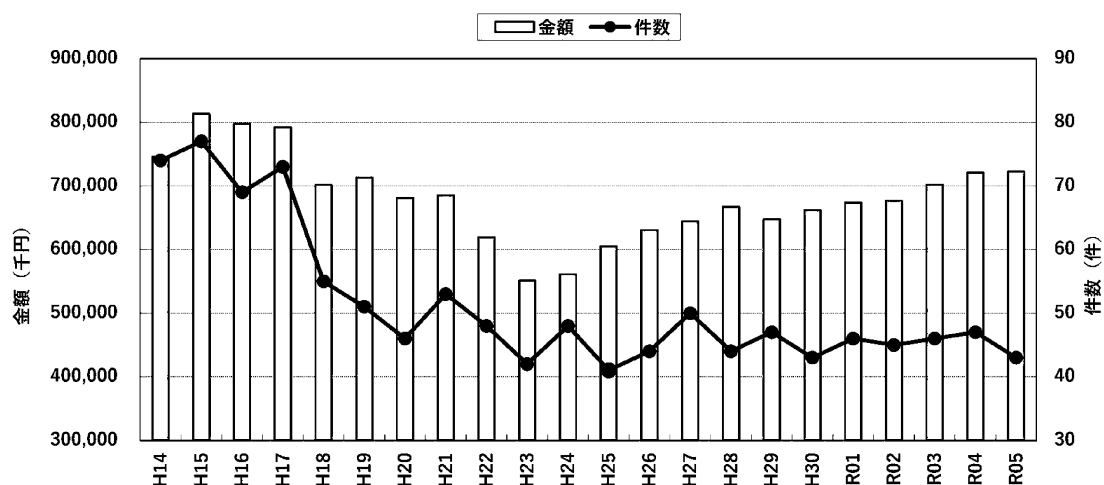
全体では、受託計画の件数33件、金額645,000千円に対して、受託実績は、件数で43件、金額で722,770千円となり、件数については130.3%、金額については112.1%となった。

受託金額について受託先別に見ていくと、計画に対して国は112.9%、道は104.0%、公社会員は188.5%、その他（一般企業等）は136.4%であった。

### (3) 受託実績の推移

平成14年度以降22か年の受託実績の推移をみると、平成15年度の件数77件、金額約810,000千円をピークに減少傾向を示していたが、金額については平成23年度を底としてやや増加傾向にある。

令和5年度については、前年度からみて、件数では4件減少したが、金額では約1,982千円上回っている。



受託実績の推移（平成14年度以降）